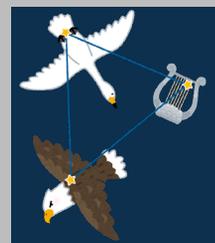


夏の宿題



星座（せいざ）って何？



昔の人は、夜空を見上げ、星と星をつなげて動物や神様などを描きました。これが後に星座になりました。それぞれの星座には伝説（でんせつ）や神話があります。科学的には現在（げんざい）の星座は星の並びではなく、境界線（きょうかいせん）で区切った空の領域（りょういき）のことをさしています。世界の天文学者で組織（そしき）された国際天文学連合（こくさいてんもんがくれんごう）が88の星座と境界（きょうかい）を決めました。

オリジナル星座をつくろう！

1. 夜空をながめて、星を観察（かんさつ）しよう。
2. 星と星をむすんで形をつくってみましょう。
3. 形ができたら、星座の名前やその星座にまつわる物語を考えてみよう。
4. 紙に下の内容（ないよう）をかいて提出（ていしゅつ）しよう。
 - 1) 星座の名前
 - 2) 星座のお話
 - 3) 星座を形づくる星
 - 4) 星と星をむすぶ星座の線
 - 5) 星座の絵

注意：

星を観察するときは、自動車などが来ない、安全な場所で大人といっしょに観察しましょう。

